

●雪だるまの帽子の作成

硬めの紙を帽子の型にして、その上にフェルトを貼り付ける。



帽子は、モニターに映像を流し始めるきっかけをつくる際に、センサなどを仕込む可能性があるため、まだボンドで貼り付けずにテープで仮留めの状態です。



●モニターに映像を流し始めるきっかけとなるものの案

モニターに映像を流し始める（＝ゲームの開始）きっかけになることを、クリックなど画面内で済ませるのではなくて、画面外からのインタラクションで作っていきたい。

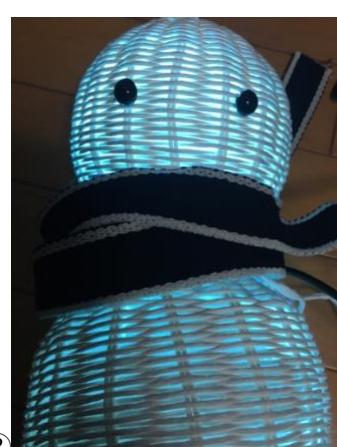
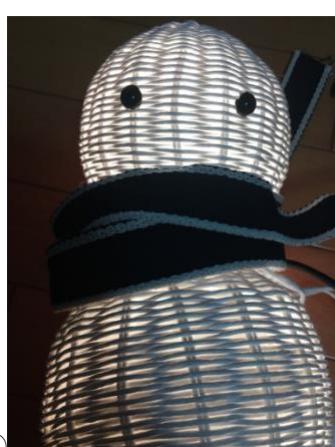
案1・帽子にセンサー→帽子に手をかざすと映像が流れ始める

案2・マイクで音量感知→声を出すと映像が流れ始める

案3・造形物の穴にマイクロスイッチ（SUAC インсталレーション 4 の「音と一体になれ!」と同じ仕組み）

→穴にさし込むと映像が流れ始める

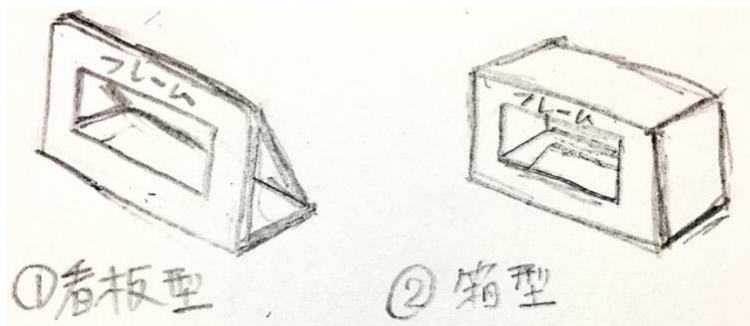
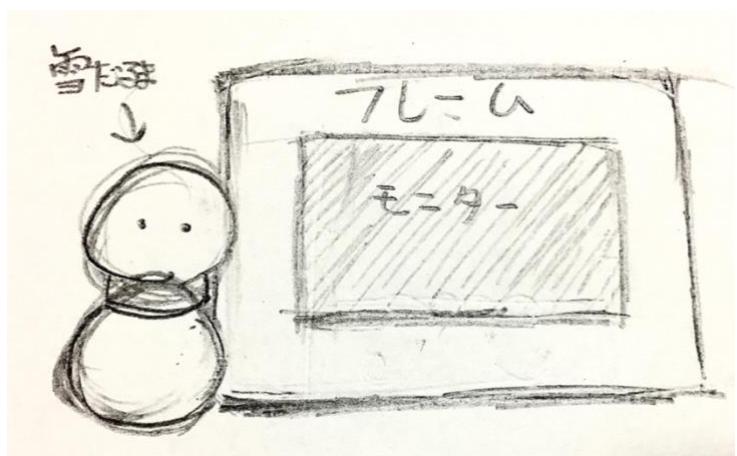
●LED の色味



光の色味をいくつか試した結果、3つ良いものがあった。①は画像では少しあわざりにくいが温かみのある白で、最も雪だるまらしい色である。②は氷の冷たさが伝わってくるような色で、③は暖色でインテリア家具の照明のような温かみがある色だと感じた。作品全体の雰囲気と光の色味を合わせたいので、まだ色味の決定はしない。

●モニターのコードを隠すためのもの

モニターの横からコードが見えてしまっているので、コードを隠すために紙芝居の枠のようなフレームをつける。



フレームの立たせ方は顔出し看板のような方法か箱にする方法かで検討中。フレームの素材は段ボールや厚紙など比較的軽いものを使うか、木の板のような重さのあるものを使うかで、フレームを自立させる難易度が違うことを頭に入れながら制作していきたい。

★★★LEDテープの接触不良とお願い★★★

コードとLEDテープの繋ぎ目（ボンドのようなものがついてるところ）の接触が悪く、LEDが点灯しない時があります。1/8（金）の授業でLEDテープの具合を見ていただけたら幸いです。

